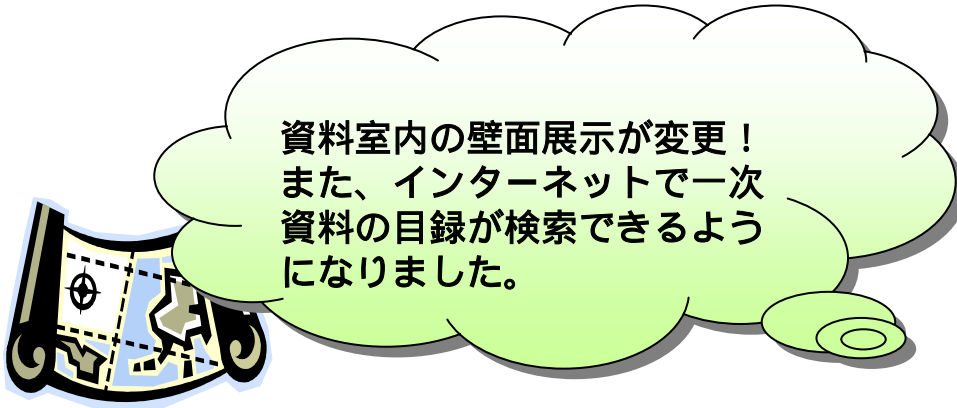
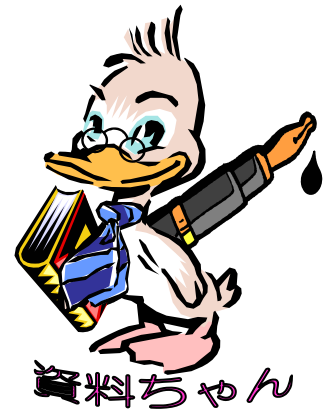


資料室 ニュース Vol. 24

2005年7月12日発行



資料室内の壁面展示が変更！
また、インターネットで一次資料の目録が検索できるようになりました。



NEWS

資料室 壁面展示

震災モニュメント～あの日を忘れないために～

期間：平成17年9月4日まで

「震災の記憶」を語り継ぐために、被災地域全体で、約200以上の『震災モニュメント』が設けられています。

震災で止まった時計や彫刻、石碑、レンガなど、材質や形もさまざま。被災された方々の震災当時の想いや復興への願いなどが込められています。

震災10年。街並みや風景が変貌する中で、モニュメントは、何を伝え続けているのでしょうか？

モニュメントマップを片手に街を歩いてみませんか？



資料室では、展示資料用のモニュメントマップを配布しています。



阪神・淡路大震災鎮魂の碑

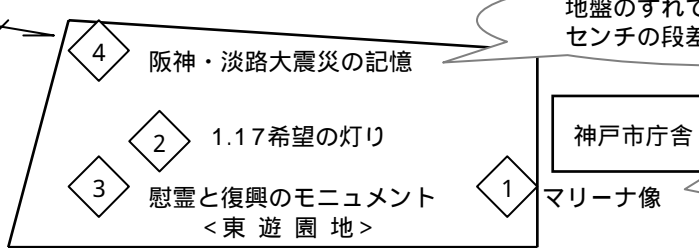
「人と防災未来センター」を囲む水盤には、御影石と緑色のガラスの立方体で表現されたモニュメントが浮かんでいます。

「阪神・淡路大震災鎮魂の碑」には、地震が発生した5時46分を表す時計の針の角度が示され、モニュメント内部には震災犠牲者の名前を刻んだプレートがおさめられています。

東遊園地の震災モニュメント

市民の憩いの場である東遊園地（神戸市中央区新港町17）は、震災により多くの野外彫刻が倒壊しました。今もその傷跡が残されています。

壁面展示では、この他、旧ハッサム住宅の煙突、メッセージ入りレンガ（元町商店街）、カトリックたかとり（旧鷹取）教会、北淡町震災記念公園べっちゃんいロックなどを紹介しています。



地盤のずれでフェンスに約60センチの段差ができました。

神戸市庁舎

時計が5時46分の震災の瞬間を刻んでいます。



2 1.17希望の灯り

NPO法人阪神淡路大震災「1.17希望の灯り」

「『みんな』の死のために何が出来るか」そんな問いかけから、代表の堀内正美さんをはじめ、市民団体・メディア・企業・行政関係者らが実行委員会を結成。1999年に県内各地の震災モニュメントの所在地を掲載した「震災モニュメントマップ」を作成しました。年3、4回、震災モニュメントを訪ね歩く「震災モニュメント交流ウォーク」も行っています。



資料室でも閲覧できます！

HPアドレス <http://www1.plala.or.jp/monument/>



3 慰霊と復興のモニュメント

1.17希望の灯りとともに、楠田信吾さんの作品。地下の壁面には、震災犠牲者4744人の銘盤が刻まれています。

【JR三ノ宮駅から南へ徒歩約10分】

震災モニュメントの案内人「KOB E観光ガイドボランティア」

グループは2001年10月に発足。02年12月に一般・学生を対象にした「震災学習支援ガイド」を開始しました。市役所展望ロビー、マリナー像・波打つ道路（東遊園地）、高速道路の橋脚、メリケン波止場（震災メモリアルパーク）など約1時間コース。約30人のボランティアが体験を交えてガイドしています。

「自然の現場を見ることで、その力の大きさを実感できます。語りによってイメージが膨らみ、何げない震災の現場に共感してもらえているようです」と山根晃二・副理事長は話しています。



【ガイドの予約・申込】

TEL：070-5662-5913、FAX：078-322-6037まで。
（1週間前までに予約が必要）

震災モニュメントに関する図書

『思い刻んで - 震災10年のモニュメント - 』

（NPO法人阪神淡路大震災1.17希望の灯り・毎日新聞震災取材班編、どりむ社発行）

『阪神・淡路大震災 希望の灯り ともして...』

（震災モニュメントマップ作成委員会・毎日新聞震災取材班編、どりむ社発行）

題名	著者	発行者
復興と宗教 - 震災後の人と社会を癒すもの	三木英編	東方出版
神戸 震災をこえてきた街ガイド	島田誠、森栗茂一	岩波出版
『神戸の壁』保存活動の記録 vol. 1, 2, 3		リメンバー神戸プロジェクト

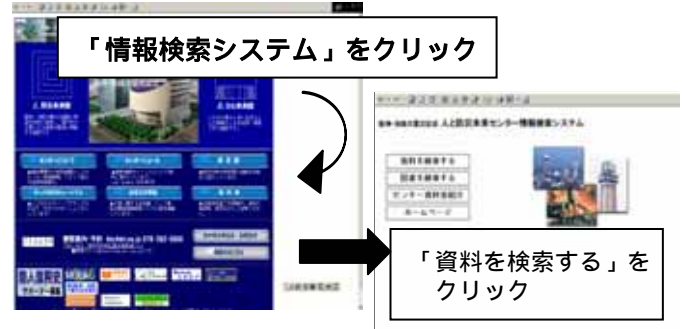
インターネットで一次資料の目録が検索できるようになりました！

資料室では、震災直後から復興過程におけるピラ、チラシ、ノート、メモなどの紙、モノ、写真、映像、音声の「生の」資料いわゆる一次資料約16万点を収蔵しています。そのうち、約7万点の一次資料の目録がインターネットで検索できるようになりました。同時に、一部の資料については、画像をインターネット上で閲覧できます。

一次資料は、ご相談により、資料室にて閲覧できます。まずは、ホームページをご覧ください。

HPアドレスは...

<http://www.dri.ne.jp>



ふれあい防災Day

7月30日(土) 13:30~17:00

人と防災未来センター研究員の最新の研究成果を聞いてみませんか？ 簡易トイレ作りや非常食試食などの防災ワークショップも同時開催。お気軽にご参加ください。

研究内容の紹介

- 13:30~13:35 あいさつ
 - 13:35~14:00 河田恵昭センター長による講話
 - 14:00~15:00 専任研究員(越山健治、照本清峰、永松伸吾)
 - 15:30~16:30 専任研究員(原田賢治、平山修久、福留邦洋)
- 場所：人と防災未来センター
防災未来館1F「ガイダンスルーム1」

参加無料

お問い合わせは、同センター普及協力課
078-262-5060まで。

体験コーナー

簡易トイレ&新聞紙スリッパを作ろう！

13:55 15:15 16:15

非常食を食べてみよう！

14:15 15:35 16:35

所要時間：各15分

場所：防災未来館1階フロア

「阪神・淡路大震災

わたしたちの復興プロジェクト」

震災に関する情報(写真や文章)を募集しています。情報をお持ちの方は、当日ご持参ください。

新着図書

震災10年の

教訓とは？

題名	著者	発行者
阪神・淡路大震災から100学んだ	村山茂	海文堂
災害看護	黒田浩子、酒井明子監修	メディカ出版
大震災10年と災害列島	塩崎賢明、西川榮一、出口俊一	クリエイツかもがわ
阪神・淡路大震災10年	震災10年市民検証研究会	文理閣
阪神・淡路大震災10年	柳田邦男	岩波書店
震災復興の心得	佐藤訓行	中日新聞社
復興10年神戸の闘い	金芳外城雄	日本経済新聞社
震災を越えて		兵庫県教育委員会
震災から10年		神戸市広報課
震災10周年 新たなる出発への記録		西宮市
阪神大震災と西神ニュータウン		西神ニュータウン研究会
新長田駅北地区東部 復興記録誌 震災から10年 第1巻 第2巻		新長田駅北地区東部まちづくり協議会連合会

『阪神・淡路大震災教訓集』(A4判、25ページ) 人と防災未来センター発行編集
ひと未来館1Fのミュージアムショップで販売中。定価200円。お問い合わせは：人と防災未来センター
企画運営部(078-262-5501)まで。